

# 「フリースクールこどもの夢」活動ニュース

2023年4月19日

●3月31日(金)10:30~12:00事務所(フリースクールこどもの夢)にて保護者懇談会を茶話会形式で持ちました。この3月に卒業した女子生徒二人の保護者と前年度卒業の男子生徒の保護者、さらにこの4月から入学予定の新中1男子の保護者の4人のお母さん方が参加してくれました。その日の様子をレポートします。

★お茶やケーキを頂きながら和やかな雰囲気が始まりました。最初、普段の活動の様子や校外活動(遠足)やふれあいタイム、鎌倉お別れ遠足と卒業式の映像(スライドショーや動画)を見ながら思い出話や昨年度のお話もあり、みんな笑顔で視聴しました。自然な流れで卒業生の二人の母親から感謝の言葉で感想が述べられ6年生の保護者から自分の子どもの様子と今まで良い出会いがなかったことが語られました。それに呼応するように昨年度卒業の現高1の保護者が、ご自分の経験を語っていただきました。高校入試を抱えた不登校の中学生にとってフリースクールがいかに重要で必要性があるかを全員で確認することができました。笑いあり、涙ありの90分で心が温くなる楽しい時間を過ごすことができました。(学年等は3月時点)



Aさん【新中1の母親】…県教委主催の総合福祉会館での不登校進路相談会で市内の3つのフリースクールを知った。本人は勉強したいとのことで「こどもの夢」を見学したら、本人が「ここが良い」と言った。本人はこだわりの強い特性【これはBさんの息子さんも同じとのこと】もあり、なんでも一生懸命やってしまうので、人から頼まれたことは断れず引き受けてしまうが、それで本心との違和感が増し人間関係が苦しくなり、5年生から全く登校できなくなった。ただ、学童だけは行っており、「こどもの夢」は学習をしっかりとってくれて、かつ、それ以外【みんなでウノをしたり、ジャム作りなどのふれあいタイム、校外学習、遠足など】もあるからうちの子には合っていると思う。

Bさん【一昨年度中学校を卒業した現高2の母親】…新聞記事で「こどもの夢」を知ったが、すぐには子どもに言わず半年くらい時期を待っていた。中2の秋に通信制高校へ見学に行き、本人が「ここに行きたい」と言ったのでチャンスと思い、「こどもの夢」を本人に紹介した。見学・体験を経て繋がった。

Cさん【この3月の卒業生の母親】…集団が苦手の中1から繋がった。県教委主催の総合福祉会館での不登校進路相談会で「こどもの夢」を知った。学校で経験できなかった校外行事などに参加できてありがたかった。



Dさん【この3月の卒業生の母親】…県教委主催の総合福祉会館での不登校進路相談会で「こどもの夢」を知り、中2から繋がった。本人は「こどもの夢」をとて気に入り、強制じゃなかったから良かった。遅刻しても【本人は朝なかなか起きられない→これに対してBさんは「うちの子は逆に時間も何もきっちり過ぎるほど考えてしまうタイプ=つまりみんな特性があり、それを周囲がどこまで理解するかだ】、「大丈夫、気を付けておいで」と言ってくれて安心感があったようだ。